

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【333】
2. 日時：令和4年12月9日 10時00分～12時00分
3. 場所：原子力規制庁 9D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

忠内安全規制調整官、江崎企画調査官、千明主任安全審査官、津金主任安全審査官、中村主任安全審査官、服部(正)主任安全審査官、三浦主任安全審査官、岩崎安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、谷口技術参与、山浦技術参与※

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

大橋技術研究調査官、小林技術研究調査官

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 部長（電源建築） 他13名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任 他1名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 原子力建築室 担当※

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力安全設計チーム 主任※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、強度に関する説明書（竜巻関係）について、令和4年10月7日及び12月5日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【竜巻防護鋼板の強度計算書について】

- 燃料移送ポンプエリアの竜巻防護鋼板の材料物性値の設定の考え方について、整理して説明すること。

【排気筒の強度計算書について】

- 排気筒の設計竜巻に係る強度評価について、衝突解析のモデル、境界条件が分かるように説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし